



目的別/ 1日研修

Revised

統計を政策に生かすための 基礎講座

統計のデータを政策形成に生かす

▶ 本研修の概要とねらい

- ① ビッグデータ・オープンデータなど、最新事例について理解を深める。
- ② 政策づくりなどの実務に活用するためのデータ分析の手法を理解。
- ③ データ分析を現場での政策形成や業務改善に活用できることを目指す。

▶ 主なコンテンツ

データの種類、データの見方・視点・切り口、指標の意味合いと考察、目的なきデータ分析の罠、データ・指標の罠、オープンデータの活用事例、「分析」を設計する、分析結果の「見える化」、など(詳細は裏面のタイムテーブルをご参照ください)。

▶ 演習/実習の内容

- 指標の意味合いと考察
- ビッグデータの活用事例
- 相関分析、回帰分析、クロス集計他
(実践的な学習を行うためパソコン環境をご用意ください)

▶ 受講対象(推奨)

若手～中堅職員

▶ 講師からの一言

データ分析は今後の行政にとって重要度が増えています。
データの裏付けのない事実や意見は意味を持たなくなるでしょう。
現状を多面的に分析、住民心理、現実から仮説を組み立て、
分析して終わりにならない、データ分析による思考を高めます。
皆様のニーズや知識レベルにあわせて企画いたします。



一般社団法人 日本経営協会講師
西村 健(にしむら けん)

アクセンチュア株式会社にて民間企業の業務改革・業務改善支援をおこなう。退職後、日本能率協会コンサルティング(JMAC)・公共経営セクター(旧:構造改革推進セクター)にて地方自治体の行政改革で実績を残してきた。

統計・アナリティクスの専門家として、事業創造大学院 国際公共政策研究所 研究員・ディレクター、日本公共利益研究所の代表として、住民意識調査、健康医療福祉データを分析。

事業・業務改善、政策分析、経営分析、行政評価、施策・事務事業評価、コーチング、人事評価、目標設定、組織目標マネジメント、人材育成・能力開発などのテーマで出講中。

上級ウェブ解析士、観光プランナーの資格を持つ。

本講師の他の研修

- a. 政策形成
- b. 働き方改革
- c. 人事評価
- d. 人材育成

統計を政策に活かすための基礎講座

1日研修タイムテーブル案

研修テーマ	主なコンテンツ
<p>1. 政策形成とデータ分析の可能性</p> <p>(1)〇〇県／〇〇市の今 (2)求められる政策形成・政策づくり (3)政策思考：政策づくりをする立場・価値観・前提 (4)政策実務におけるデータ分析の可能性 (5)データを活用した政策思考 (6)オープンデータの取り組み事例 (7)RESAS活用事例</p> <p>2. データ分析のプロセスとポイント</p> <p>(1)データの種類：政策領域、機能、関係者 (2)データの見方・視点・切り口 (3)指標の意味合いと考察 (4)目的なきデータ分析の罠 (5)データ・指標の罠 (6)オープンデータの活用事例 (7)ビッグデータの活用事例 (8)「分析」とは (9)どの場面で「分析」が必要なのか (10)「分析」を設計する (11)分析結果の「見える化」</p>	<p>☞本団体の現状を理解し、求められる政策形成について考える。</p> <p>☞統計データに基づく政策形成の重要性を学ぶ。</p> <p>☞演習を通じて、データ分析のプロセスとポイントを実践的に習得。</p>
昼食休憩	
<p>3. データ分析の実践手法</p> <p>(1)統計解析手法 (2)クロス集計 (3)相関分析 (4)回帰分析 (5)クラスター分析 (6)数量化 (7)テキストマイニング</p> <p>4. 政策形成のためのデータ分析</p> <p>5. 発表・総括</p>	<p>☞データ分析の具体的な手法について、演習を通じて学ぶ。</p> <p>☞統計を政策形成に生かすためのポイントを理解する。</p>

■本研修を受講した研修生の感想

☞ただ数字をいじるだけではなく、実際の政策に生かしていくための考え方を学べてよかったです。

☞データ分析のための手法について丁寧に解説していただいたので、苦手意識を持つ私でもついていくことが出来ました。

■本研修コーディネーター担当者からのワンポイントメッセージ

☞上級ウェブ解析士の資格を持つ講師が分かりやすくご説明いたします。

本研修に関するお問い合わせ

一般社団法人 日本経営協会 関西本部
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4(大阪科学技術センタービル)
電話 06-6443-6925 FAX 06-6441-4319
URL <http://www.noma.or.jp>